

北秋田市成人式会場



希望あふれる未来へ ～平成25年度北秋田市成人式～

平成25年度北秋田市成人式が8月15日、北秋田市文化会館で開かれ、新成人たちが大人としての決意を新たにしました。今年の対象者は平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた385人（鷹巣地区231人、合川地区60人、森吉地区64人、阿仁地区30人）。うち313人が出席し式典に臨みました。

式典には新成人のほか、市及び市教育委員会、市議会などの関係者、中学校卒業当時の恩師らが出席し、二十歳の門出を祝福しました。

式典後には、株式会社kedama代表取締役の武田昌大さん（北秋田市出身）による記念講演が行われ、自身の経験に基づき、新成人にアドバイスを送りました。



「成人として自主自立の精神と人を思いやる心を」 津谷永光市長



式典で津谷市長は「晴れの式典を迎えられました新成人の皆様、誠におめでとうございます。成人として、自主自立の精神と他者を思いやる心を忘れず、一人一人が社会を構築する一員としての意識をしっかりと持ってください。先に行われた参議院議員選挙では、我が国で始めてインターネットによる選挙活動の解禁などが話題になりました。若者の投票率の低さが毎回懸念されていますが、投票という行動を通じて、自らが生活する、国、県、市それぞれの抱える様々な課題と向き合い、皆さん自身の意見や意志を反映させるためにも積極的な社会参加が大切です。どうかふるさと北秋田市に誇りと愛着を持ち、積極的になまちづくりへの参加と、次世代の北秋田市のために様々な提言や活発な活動を行ってください」などと新成人へ期待の言葉を述べました。

また、佐藤吉次郎市議会議長、近藤健一郎県議会議員、北林文正県議会議員がそれぞれ「成人としての自覚と責任を持って人生を歩んでほしい」、「若さが本場の尊さという事を感じながら怯むことなく恐れず、素晴らしい人生を」、「大きな志を持ち、自分の可能性を信じて努力を続けてほしい」などと新成人を激励しました。

「全てのことに感謝し、一生懸命に生きる」 新成人代表 中嶋俊平さん



新成人を代表して中嶋俊平さん（鷹巣出身）は「私たちがこの世に生を受けて20年以上経ち、様々な出来事が起こり、たくさんの驚きがありました。その中でも最たるものは2011年3月11日に起きた東日本大震災ではないかと思えます。今日こうして健康な身体で故郷北秋田市の成人式を仲間たちと迎えられる、自分たちが生きていられるということが当たり前のように、当たり前ではなかったことに気付かされました。今、生きている私たちはこの日を迎えることができなかつた誰かのためにも、これからの今を一生懸命に生きていかなければならないと強く思います。私はこれからやりたいこと、なりたいたいものがたくさんあります。皆さんに出会えたこと、一緒に時間を過ごせたこと、全てのことに感謝しながら生きていきたいと思います」などと述べました。

4人の新成人に二十歳の抱負を聞きました



津谷 実希 さん

家族をはじめ、沢山の皆さんに支えられて成人の節目を迎えることができました。今後はさらに学びを深め、経験を積むことでお世話になった方々や地域に恩返しができるよう努力していきたいと思っています。

（坊沢〈鷹巣出身〉看護学生）



武石 塁 さん

家族や友人、地域の方々などこれまで支えてくださった皆さんのおかげで成人式を迎えることができました。感謝の気持ちを忘れず、社会や地域に貢献できる大人になれるよう努力していきます。

（宮城県仙台市〈森吉出身〉大学生）



高橋 空 さん

まずは、人生の節目である成人式を迎えられた事とても嬉しく思います。社会人になってからも支えてくれている家族に感謝の気持ちを忘れず、一つでも多く恩返しができるように努力していきます。

（秋田市〈阿仁出身〉会社員）



松橋 さくら さん

家族をはじめ、多くの方々に支えられて成人を迎えることができました。私は今地元の保育園で毎日楽しく働いています。これからも、支えてくれる人々に感謝をしながら地域貢献できるようにしていきたいです。

（道城〈合川出身〉保育士）